





SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 2 月 1 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
人に優しく地球環境と調和した製品を通して、世界の社会課題解決に貢献します。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
<ul style="list-style-type: none"> ・本宣言を行うことにより従業員のSDGsへの理解を深め、活動の活性化を図ります。 ・生産工程におけるエネルギー使用効率を向上させ、CO2排出量や資源消費量の削減を目指します。 ・次世代自動車（EV、FCV）用冷却液を通じ、産業と技術革新の基盤づくりへ貢献します。 ・自社で開発、販売している抗菌、抗ウイルス製品とその施工を普及させ、人々の健康維持向上を目指します。 			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022年12月31日までの取組目標
	自社製品を社外施設5件に無償施工することでウイルス感染症対策に貢献します。	5件施工実施（NPO法人、保育施設、タクシーなど）	
			産業と技術革新の基盤づくりへの貢献としてEV用バッテリー冷却液を開発し、グローバルに展開します。
	2021年度末までに事業体全体でのCO2排出量8.8t削減（2019年度比）を目指します。	4-3月で 5.7t削減見込み。（2022年3月末目標達成）	2022年度末までに事業体全体でのCO2排出量150t削減（2021年度比）を目指します。
	2021年度末までに事業体全体での紙使用5.0%削減（2020年度比）を目指します。	4-3月で 11.7%削減見込み。（2022年3月末目標達成）	2022年度末までに事業体全体での紙使用5%削減（2021年度比）を目指します。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴール**について**目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	日本ケミカル工業株式会社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	3. 製造業	
3	従業員（構成員）数	89 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	取締役社長
		氏 名	小澤 学
5	所 在 地	〒 〒424-8558	
		静岡県清水区吉川813番地	
6	ホームページURL	https://www.jci-net.co.jp/	